

総合科学教育研究センター

ニュースレター

【新任教員紹介】 久保田恵佑 講師



2020 年 4 月より着任いたしました久保田恵佑(くぼたけいすけ)と申します。本学では新医療系学部
の英語系科目を担当します。3 月までは福島県内の
高校に勤めておりました。専門分野は言語テスト、
英語教育学です。本稿では、自己紹介を兼ねてとり
わけ専門としている言語テストについて簡単に記
したいと思います。

言語テストは様々な形で我々の身近に溢れてい
るかと思います。例えば、多くの人に馴染みがある
であろう英検、ビジネス・パーソンへの重要度が高
まっている TOEIC、留学する際に求められる
TOEFL や IELTS などの大規模テストから、教育現
場における学期ごとの定期考査や授業ごとの小テ
ストまで、多種多様なものが見受けられます。こう
したテストを科学的に検討するのが言語テストの

分野です。

言語テスト研究は幅広いテーマを対象としてい
ますが、とりわけ技能統合型ライティング評価とそ
の効果的なフィードバックに興味を持っております。
技能統合型ライティングとは、「書くこと」と
「聞くこと」や「読むこと」を組み合わせたもので、
ライティング研究の中でも意欲的に研究が取り組
まれている領域の 1 つです。技能統合型ライティ
ングは、技能が統合されていることもあり、その評価
は複雑で困難な点が多いとされています。こうした
評価の難しさは、その評価結果の解釈の難しさにつ
ながり、学習者へのフィードバックにも影響を及ぼ
してしまいます。こうした指摘をもとに、ルーブリ
ックの観点から課題解決を図ろうと目下研究に取
り組んでおります。最終的には学習者への効果的な
フィードバックの方法論まで検討し、研究分野や教
育現場に貢献していきたいと考えております。

専門分野以外では、趣味の筋トレが影響して運動
栄養学や運動生理学などにも興味を持っています。
色々な理論をもとに計画を立て、自身の身体でテス
トしながら改善していくプロセスを楽しんでいま
す。教育も研究も筋トレも目的に応じたテスト/評
価とフィードバックを通してその質を高めていき
たいと思っています。

(人文社会科学系領域・久保田 恵佑)■

【学術学会等行事カレンダー】

COVID-19 により、多くの学術学会等の開催が中止もしくは延期されているため、今回は、掲示を行いません。

【コラム】教養としての周期表：カリウム（K）

今回は、カリウムについて紹介します。

カリウムは、アルカリ金属に分類される元素で、地殻中に 2.6%含まれており、7 番目に多い元素です。

ちなみに、ナトリウムは 2.8%ですのでその含有量の多さには驚きです。

ところが、海水中には、ナトリウムが 10.8 g/L 含まれるのに対し、カリウムは 0.39 g/L しか含まれておりません。これは、カリウムが土壌に浸透しやすいためだと言われています。そのため、植物には、カリウムが多く含まれており、植物灰から「カリウム」という単語の語源にもつながっています。

さて、このカリウムは、様々な分野で必要とされている

元素ですが、その分布は、カナダやロシアに偏っています。主に、カリ岩塩（塩化カリウム）が採掘されることにより生産されていますが、もともとカリ岩塩は、古代の海が干上がって生成したものです。そのため、非常に偏在しているのです。

また、このカリウムは、生理作用を示すこともよく知られており、細胞は、イオンチャンネルを利用して、そのイオン濃度を必要に応じて調整しています。このあたりの話は、生理学の教科書に詳しく書かれておりますので、そちらに譲りたいと思います。

（自然科学領域・谷口 暢一）■